

# 令和3年度 事業報告

(自令和3年4月1日至令和4年3月31日)

## 1 はじめに

これまで一宮法人会は公益社団法人として「法人会の理念」に則り、国及び地域の発展に貢献する経営者の団体として、多くの事業を行ってきました。

当年度は、前年度同様に新型コロナウイルス感染症の影響による不透明感により、事業活動の縮小または中止を余儀なくされたものの、感染症防止対策を図り、各種税務研修会の実施、小学校における租税教室への講師派遣、税に関する絵はがきの募集、文化講演会や署長講演会の実施等、数々の公益事業を実施しました。

次年度も当年度に引続き、感染症防止対策を図り、税務当局のご指導、ご支援をいただきながら、本来の使命である税知識の向上や納税意欲の高揚を目指し事業を展開してまいりますので、会員の皆様には、今後とも法人会活動にご支援ご協力をお願いします。

## 2 組織関係

引続きコロナ禍の厳しい社会情勢のなか、休廃業、業績不振などの理由により会員数の減少が続いています。平成28年度より新規会員の獲得をめざし報奨金制度を施行していますが、未だに会員の減少に歯止めがかからず、令和3年度は入会48社に対し、退会が83社で35社の減少となりました。

	会員数 (内 特別会員)	加入率
令和3年3月末	3,142社 (102社)	34.8%
令和4年3月末	3,107社 (100社)	33.7%
増減	△35社 (△2社)	△1.1%

部会名	会員数 (令和4年3月末)
青年部会	60名
女性部会	77名
税務経理研究部会	37名

(1) 税をめぐる諸環境の整備、改善等を図るための事業（公益1事業）

イ 税知識の普及を目的とする事業

当会の事業として定着している定例研修会は、年6回2か所の会場で延べ12回開催しました。研修内容は「インボイス制度導入に当たっての事前準備及び申請手続き」や「法人税における迷いやすい事例の概要」などのテーマについて解説を行うなど、実務に役立つものを取り上げました。

また、税務経理研究部会や支部においても研修会を引続き開催したほか、一宮税務署のご協力を得て、署長をはじめとする税務署幹部の方々による講演会や税務研修会及び法人課税第六部門源泉所得税担当官による年末調整説明会を実施しました。

ロ 納税意識の高揚を目的とする事業

①地域イベントにおける税金展や税金クイズについては、1会場のみのイベント開催となりましたが、「びさいまつり」会場において徹底した感染予防対策を図り、尾西6支部が税の啓発活動を実施しました。

②青年部会、女性部会などによる合同事業「租税教室講師派遣事業」では感染症拡大防止に配慮しながら、41名の講師を23の小学校へ派遣し、55回の授業を実施しました。

③平成24年度から実施している女性部会主催の「税に関する絵はがきコンクール」は10回目を迎え、当年度はコロナ禍であるにもかかわらず、54の小学校から2,892点の応募があり、応募校数、応募点数ともに今までで最多となりました。

④広報事業では、年2回、税務研修会等の記事を中心に掲載をして広報誌「つむぐ」を発行しました。今後も内容をより充実させ、税に対する意識高揚を図っていきます。

ハ 税制及び税務に関する調査並びに提言に関する事業

税制委員会を中心として、税制に対する意見を集約し、法人会としての提言を国会議員や地元の首長に手交してその実現を求める活動を行ってきました。

(2) 地域経済の活性化と、健全な発展を図るための事業（公益2事業）

イ 地域経済の健全な発展を図るための事業

「コロナ禍におけるすぐに役立つ雇用トラブル対策のポイント」をテーマに

催しました。

ロ 地域社会への貢献を目的とする事業

- ①落語家の林家木久蔵氏を招いての文化講演会を参加人員を縮小して、ソーシャルディスタンスの確保を行い開催しました。
- ②女性部会の社会貢献事業として、フレッシュな演奏家によるヴァイオリンとピアノのコンサート等を参加人員を縮小して、可能な限りの感染対策を行い開催しました。

(3) 会員の福利厚生に資する事業（収益事業）

イ 保険事業

当年度は法人会の福利厚生制度創設50周年を迎えたことから、会員企業の経営者と従業員の保障・福利厚生を支援するため、全法連や愛知県連と連携を取りながら各種保険制度等の普及促進に、より一層取り組みました。

ロ 広告掲載事業

会報誌を利用した広告については、従来通り提携先の保険会社を中心にしたものです。

(4) その他（相互扶助等）の事業（その他事業）

会員の親睦を深めるために実施予定であったバス研修は、感染症拡大防止の観点から、参加者の健康と安全を第一に考え、中止としました。

公益社団法人の目的として公益事業に重点が置かれていますが、やはり会員あつての法人会であり、限られた予算の中で会員の皆様に法人会の加入メリットを享受してもらえる活動に今後とも努めてまいります。

実施事業の詳細は次頁の別表（事業一覧表）のとおりです。